

円じょうはん

情勢判断学会 東京本部
会員向けニューズレター
発行人 古川 彰久
事務局 〒105-0011 東京都港区
芝公園2-6-11 芝公園7ビル1001
(有)イキキライフ内
Tel.03-3432-0584
Fax.03-3432-0582
http://www.jouhan.com
E-mail: info@iki2life.com

9 月例会ご案内

日時 : 9月11日 水曜日
18:30 ~ 21:00
テーマ : 「顔面表情読解を通じた円滑な
コミュニケーションのあり方について」
場所 : 港区立商工会館
参加費 : 1000 円
担当 : 清水 建二

人の感情を読み解き、コミュニケーションを円滑に行うためには、表情を的確に読み解く技術が重要であると考えます。現在、書店には、身振りやしぐさから人の感情を推し量る方法を紹介する多くの書籍があります。しかしそれらの大半は、西洋人のボディランゲージを基にしたものであり、非西洋文化圏や日本人にそれらの身体言語をそのままの形で適応することは出来ません。しかし顔面表情は、普遍的な現象であることが様々な研究から明らかとなっています。よって顔面表情を的確に読解する技術を習得することは、日本人間だけでなく、世界中の人々の感情を読み解き、コミュニケーションに活かすことが可能となります。

表情から感情を推し量ることは日常的に誰もがやっていることであり、取り立てて習得すべき技術のように思われなくても知れません。しかし顔面表情の読解は私たちが思うほど容易なことではありません。これまでの研究から明らかになっていることは、日本人にとって読み取りにくい表情が存在していること、様々な感情が同時に想起された複合的な表情の存在、さらに本心とは異なる作為的表情があります。こうした現象が私たちに表情を正確に読み解くことを困難にしているのです。

では、私たち日本人が読解を苦手とする表情とは何なのでしょう？複雑な顔面表情から感情をどう推察したらよいのでしょうか？本当の表情と作った表情との間にはどのような違いがあるのでしょうか？こうした疑問に答えてくれる研究結果や書籍、セミナー等の情報は日本語を通して入手する機会は多くはありません。また顔面表情を利用したコミュニケーション力促進を図る日本での試みは、もっぱら自らの表現力

を高めることに焦点が当てられ、これまで対面相手の表情を読み解くことに関してはほとんど関心が当てられてきませんでした。日本の学術研究の世界においても近年やっと整備が整い始めてきた段階です。

アメリカやヨーロッパ諸国ではこうした顔面表情の知見や読解技術を利用してコミュニケーションに活かす学術研究は盛んで、ビジネスも成立しています。ますます世界が小さくなっていく今日、私たち日本人はコミュニケーションの場において重要なチャンネルである表情をこのまま無視し続けていて良いのでしょうか？顔面表情こそが様々な文化、様々な職業、様々な人間関係の中に大いに活かせる普遍的な言語なのだと言ええるのかも知れません。私は、顔面を読み解くことで広がる的確なコミュニケーションのあり方を日本に広げて行きたいと思っています。

本セミナーでは、他者の感情を読み解く上で重要な、通文化的・通歴史的な7つの基本表情、複合的な感情表出を伴う表情、0.5秒以下の速度で無意識に真の感情を表出してしまう微表情に関して実例とともにご紹介します。なお、セミナー当日はボディランゲージの専門家をゲストにお招きする予定です。英語で15分程度のスカイプを通じたセッションを予定しております。事前にご質問がある方は、前もって情勢判断学会の東京本部までご連絡して頂けると幸いです。

講師プロフィール

1982年生まれ。東京都出身。早稲田大学政治経済学部卒業後、東京大学大学院でコミュニケーション学を学ぶ。学際情報学修士。認定FACS (Facial Action Coding System : 表情記述法) コーダー、微表情読解に関する各種資格保持。現在、難関大専門の塾講師、テコンドー指導員。

7月例会報告

日時 : 7月10日 水曜日
18:30 ~ 21:00

テーマ : 「城野宏先生と私」

場所 : 港区立商工会館

担当 : 知野 進一郎 (愛知県長久手市在住)
城野 宏先生と私

I. 昨年、平成24年の8月。城野 宏?、城野 宏?、城野 宏?、どこかで聞いたことがある。書籍『社員がワクワクして仕事をする仕組み』東川 鷹年著、日本経営合理化協会発刊の340-341Pで城野宏先生と(株)脳力開発センターと出逢った。似たような会社名があり、じょうはんのHPに辿り着くまで1か月間無駄な時間を過ごしたが、じょうはんのHPで城野先生と再会した。古川さんを経由したりアマゾンから、城野先生の書籍を20数冊とDVD『東西古今 人間学』を入手した。DVDは生前の城野先生の迫力ある姿と説得力ある声に触れることができた。約12時間かかるが6回連続で視聴し、今も時々視聴し城野先生から勇気をいただいている。

実は、小生は昭和50年代(30歳代)に岐阜市の高井法博会計事務所で城野先生の講演を聞いていた。高井先生によると「岐阜商工会議所での10名程度の参加の城野先生の講演で、高井先生が質問をするしメモもすぐとられている、こんな人はいない。今度、私のところへ来なさいと言われて東京へ行ったとのこと。また、利江さんから再出版した数冊の本を送ってこられたとのこと。利江夫人は宝ジェンヌとのこと」。この時は將軍の心得10か条が記憶にある。

真のリーダーの心得(將軍の心得10か条)

(1) 悪条件の中で建設を推進できる者が真のリーダーである。

—不足条件を整備していく「もと」を作ることこそ変革の中心

(2) 変革とは、それを具体的に不動の決心・覚悟として確立しないと始まらない。

—変革はまず一人から始まる

(3) 同士と協力者を一人ずつ増やしていくことが変革の過程である。

—一点から面へ、そして主流に

(4) 変革という本質的変化には時間がかかるのである。

—自滅するな、そしてやめるな

(5) 着実にたんねんに、一歩ずつ歩め、一口づつ食べよ—すぐできることから、すぐにやるべし

(6) 他人や周囲は、言うことを聞いてくれないものである。—物事は思いどおりにならない方が通常

(7) 与えてもらうのを待っているばかりでは流されるだけである。—誰がやるのか?自分は何をするのか?

(8) まず自分が変われ、さらに一歩変われ。

—それが変革の原動力

(9) レベルの高い方が苦勞するのは宿命である。

—真のリーダーにとって、困難と苦勞が生じなければ異常

(10) 嘆きの人生か、楽しみ的人生か、自分の意志でどちらにもできる。

—何が真の損得なのか?かけがいのない人生にとって…

II. 城野先生の軌跡(じょうはんHPを参照してください)

III. 城野先生の教え ポイントは2つ 分かりやすい言葉を使っている。

1. 一つ目

戦略は大胆に戦術は細心に

戦略は大胆にと書きましたが、実は戦略というのは大胆にやるよりほかないのです。先ほどのように相手の状況をつかむ作業は、細心に詳しくやらなければなりません。しかしそれは戦略決定ではなく、戦略決定のための材料集めです。これは戦術なのです。細心に集めた材料をもとに決心する段になったら、二つに一つ、どらからかです。戦うか、降参するか、細心になんかやっていますか?全面的な材料を見て「これは勝てる可能性がある」とみたら「よし、やろう!」と決心するか、「やめた!」と決めるか、二つに一つですから、大胆にならざるを得ません。その後それをどのように達成していくかは戦術の問題なのです。

●戦術というのは、戦略にしたがって立てられる。戦略に外れた戦術はまったく無意味です。戦略にあった戦術は断固やるべきです。

●戦術は、細心に作っていかなければなりません。細かく組み立てていくためには、人間の心理測定、つまり人間の心の動きをつかまなければなりません。自分勝手に思いつきを押しつけてもうまくいきません。なぜなら戦術は、相手が動かなければ成り立ちません。ですから、心をこちらの方向に持ってくるように心の測定が必要です。人の心の動きがわからなければ戦術は立ちません。

●人の心をつかむためには、人心の普遍性を考えるべきです。人の心は何を好み、何を嫌がるか。しかしわずかのパーセントの特殊性も無視してはいけません。特殊性を普遍性として処置していくと、必ず失敗します。三国志の人間学 致知出版社 昭和59年9月初版 より抜粋。

知野注 戦略は社長が決めて戦術は社長の意思を汲む部下に任せることが重要。戦術まで社長が決めると部下が育たない。

戦略と戦術はコンサルタントでも考え方が異なる。城野先生の考え方はシンプルで小生には合った。簡単に言うと、今の妻に逢うまでは、好きな女性がいると「ラブレターを出して、開封しないで戻ってきたらど

うしよう」とか「コンサートや映画に誘って断られたどうしよう」・・・と戦術レベルで考えていたのだ。妻と初対面時に「理想の女性です」と告白し翌日から彼女に毎日電話をしていた。初対面から1か月経たない内にプロポーズをして受けてもらった。理想の女性像を描いていたから瞬時に「理想の女性です」と自信を持った一言であった。今から考えると・・・。

「戦術レベルでやるかやらないかを考えて判断できない」は日常茶飯事だ。あれは、どうするのかな。やるかやらないかの決断を会議でやっても、〇〇したらダメだとか、△△なら成功しそうだが確信は持てない・・・。戦争中だったら全員、戦死だ。反面、どんな業種でも世間や業界では非常識であることを、壮大な願望や夢を持って明確な目標設定をされて実行する優秀なリーダーがいる。城野先生の著書に『人類に食糧危機はないー脳力開発と農業』がある。DVDでもお話をされているが世界の食糧危機は解決するとお話をされている。城野先生が亡くなられて30年近く経ちます。日本のみならず世界の課題は城野先生の教えで解決できると思います。

2. 二つ目

脳細胞回路による習慣づけ

脳力開発における3大実行方針 ①行動せよ ②整理せよ ③反復せよ

東川先生 上司と部下社員とのキャッチボールをランクアップノートで行っている。

城野先生の教えを忠実に再現し実行できるツールを作成し実践されているのは素晴らしい。(東川先生の資料は回覧させていただきます)

知野の経験 気づいたことは簡単な身近なところからやる。例 郵便物をポストに投函しようと数日間、鞆の中にあったが、気づいたことはすぐやるを繰り返していたら即実行できるようになりました。

3. 易しくシンプルに考える

①確定的要素 事実か噂か思い違いか。新聞の記事は否定的に考える。(知野解釈)

②口、足、手 言動をどうするかはこの3つの器官しかない。国と国と、会社と会社の契約も基本は人間と人間だ。(拡大解釈)

③普遍性と特殊性

④できることをやる。できないことはやらない。難しいことはやらない。易しいところからやる。シンプルに考える

IV. 城野利江夫人の執念と城野宏先生のお墓

DVD『東西古今 人間学』には「この度、東西古今人間学をDVDにして主人の最後の声、姿を皆様のお手許におとどけ出来ます事、幸せに存じております。平成二十三年四月 城野利江」。何冊かの書籍も同様だ。利江夫人の宏先生を思われる執念を感じ涙がこぼれる。長崎市寺町1-1 皓台寺、7月18日に城野先生墓前

に感謝の挨拶をしました。墓の位置はお寺に電話をして(0958-23-7211)総受付で場所を聞いてください。広いお墓で隣のお寺の墓も広いので総受付で聞いてください。5-10月は蚊スプレーを持参してください。皆様も九州に行くことがあったら墓前にご挨拶をしていただければ幸いです。

